

# 教科目標

## 医療専門課程

### 言語聴覚士学科（昼間3年制）

#### 養成目的

本学科は、医療・福祉分野で重要な役割を担う言語聴覚士を養成する。医療知識に加えて、言語・聴覚・音声・心理など人間のコミュニケーションに関するさまざまな知識・技術を身につける。さらに、医療・福祉領域におけるチーム・アプローチの重要性を認識し、専門職の一人としての協調性、独自性はもちろん、医療従事者として必要なモラル、患者やその家族との信頼関係を築くことのできる人間性と、即戦力として現場で働くことのできる豊かな社会性を備えた人材を育成する。

#### 教育目的(ミッション)

国家試験に合格するための知識・技能を獲得するとともに、臨床現場で役立つ知識・技術を身につける。医療・福祉・教育の分野において即戦力となり、対人援助職としてふさわしい人間性豊かな言語聴覚士の育成を目指す。

#### 養成目標（到達目標）

本学科では対人援助職としての礼節・人間性・社会性を身につけ、言語聴覚士としてふさわしい知識、技術を習得する。現場で他のスタッフから信頼され、チーム・アプローチができる、コミュニケーション能力の高い人材の養成を目標とする。

#### 取得目標資格

1. 言語聴覚士（国家資格）
2. ビジネス文書技能検定
3. サービス接客実務検定
4. 語彙・読解力検定

#### 就職分野

病院（リハビリテーション科、耳鼻咽喉科など）、診療所、リハビリテーション関連施設、児童通園施設（肢体不自由、知的障がい）、社会福祉施設、保健所など。

#### 職種

言語聴覚士